

別紙2

目 次

総括

報告書

歯科診療における情報通信機器を用いた診療についてのルール整備に向けた研究

A. 研究目的	1
(1) 研究目的	1
(2) 期待される効果	2
(3) 研究の概要（流れ図）	3
B. 研究方法	3
(1) 研究班体制	3
(2) 研究計画	5
(3) 研究の実施経過	7
1. 研究班会議等の開催	7
2. 研究協力者	7
3. 研究実施経過	8
C. 研究結果	12
(1) アンケート調査結果	12
1. 共通項目	12
① 【回答者の基本属性】	12
② 【電話や情報通信機器を活用した診療（オンライン診療など）の理解度（法律や制度を含む）】	13
③ 【電話や情報通信機器を用いた診療や処方の実績について】	14
③-1 電話を用いた診療（写真、動画を用いたものを含む）について	17
③-2 情報通信機器（電話を除く）を用いた診療について	20
④ 【情報通信機器を活用した診療（オンライン診療など）の今後の活用について】	22
⑤ 【調査結果まとめ】	28
2. 口腔顔面痛に関する項目	30
① 【口腔顔面痛に対するオンライン診療の実績】	30
② 【オンライン診療の今後の活用について】	31
③ 【調査結果まとめ】	34
3. 訪問診療に関する項目	35
① 【訪問診療の実施体制について】	35
② 【在宅等で療養を行う患者に対する情報通信機器の活用状況】	36
③ 【訪問歯科診療における情報通信機器の今後の活用について】	38
④ 【調査結果まとめ】	41
(2) 今後、オンライン診療が有効と考えられる事例の検討	42

1. 頸関節症・口腔顔面痛関連疾患	42
① 事例	42
② 頸関節症・口腔顔面痛関連疾患のオンライン診療における指導管理・処方の考え方 ...	47
2. 訪問歯科診療関連	49
① 事例	49
② 訪問歯科診療関連でのオンライン診療等における指導管理・処方の考え方	63
D. まとめと提言	65
E. 健康危険情報	66
F. 研究発表	66
F. 知的財産権の出願・登録状況	67
資料 アンケート調査用紙	67